

第26号

1993年 1月15日発行
 社会福祉法人 友愛会
 大島保育所
 大島福祉学園
 友愛園
 南川福祉学園
 題字 理事長 角野元保

海清



あけましておめでとうございます

準備OK / (大島福祉学園)

お正月

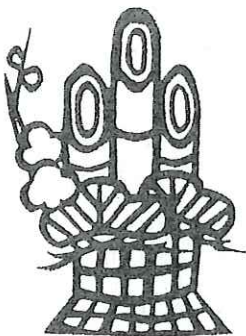
お正月は、家で過ごす
 コタツにあたって
 テレビを見る
 冬は面白いテレビ番組がある
 楽しいなあ

母の手伝いをする
 家のそうじをする
 雪かきもする

ラジカセでニュースや天気予報
 音楽を聞く
 寝る前に便所へ行く

大 沢 覚

(大島福祉学園)



新年のごあいさつ

社会福祉法人 友愛会

理事長 角野 元保



新年明けましておめでとうございます。1993年の希望に満ちあふれたすがすがしい新春を迎え、関係各位のますますのご健勝とご繁栄を心よりお慶び申し上げます。

昨年は友愛会、各施設の運営に皆様方の絶大なる、ご協力・ご支援を賜り厚くお礼申し上げます。

国連障害者、10年の最終年の昨年には、これからの障害者福祉に対する決意と将来への大きな期待と明るい希望となる全国市町村網の目キャンペーンが実施されました。完全参加と平等、施設の地域

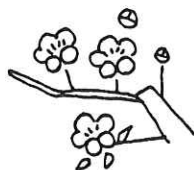
化、更にはノーマライゼーション、人権とこの10年間、時代の背景と共に歩んできましたが、関係者の苦労を無駄にすることなく、21世紀に向けての新しい年にし、施設職員はもとより、地域社会と共に取り組んでまいらなければなりません。

さて、人生80年という長寿社会の実現を見、21世紀には4人に1人がお年寄りという高齢化社会を迎え、在宅福祉の充実がさげばれており、施設福祉との両面での充実に向けて整備されつつあります。

このことは、地域の皆様方の暖かいご理解の基で、高齢者、障害者にとられない福祉理念の実現のためにも、すべての人達と共に住める豊かな地域社会の土壌づくりにも努める必要があります。

豊かな地域の土壌をつくるため今後とも、地域、社協、施設とがより密接に連携し、この町に住んでよかったですと心から言えるよう、地域福祉の拠点として施設は一層努力が必要です。

福祉施設における課題は多くあり、人口構造と産業構造の推移の中での困難な人材確保等さまざまなことをかかえておりますが、地域社会全体の悩みとしてご理解とご協力を頂けるなら幸いに存じ、年頭のご挨拶といたします。



報告します!!

友愛会文化祭

11月15日(日)、第10回友愛会文化祭を大飯町総合市民センターにおいて、開催させていただきました。

友愛会の4つの施設が一堂に集い、舞台発表や作品展示、即売りと日頃の成果を披露しました。

舞台発表では…

それぞれの施設が、持ち味を生かした発表を行いました。

友愛園は、19人の合唱団を組み、「荒城の月」や入居者作詩の「くるまの歌」など、5曲をすばらしいハーモニーで聞かせてくれました。

続いて、大島福祉学園は、訓練班の5人による小太鼓やシンバルなどでの合奏と、クラブ活動で練習を重ねた合奏クラブの楽器演奏、ともに力強い発表でした。

次に、南川福祉学園は、広い舞台を狭く感じさせたマスゲームを皮切りに、自信に満ちたカラオケ最後は、「乾杯」の大合唱と華やかで、元気いっぱいでの発表でした。

次に登場した大島保育所は、会場をほのぼのとさせてくれた2・3・4才児23人のリズムカルな踊りで始まり、5才児の舞踊では女の子はあでやかに、男の子は力強く日本の美を表現してくれました。

最後に、知恵おくれと呼ばれる人たちの施設での暮らしを記録し

た、しがらきから吹いてくる風、が上映され、会場に集まったみなさんに感銘を与えました。

作品展示では…

各施設ごとに、手芸・陶芸・絵画・お花などを展示、一年間かけて作り上げた作品は力作ばかりで、即売された野菜や陶芸・手工芸品などは、大変好評で、たくさんの人を集めました。



新春を迎えて

今、私たちは…

「ぼくの夢、わたしの夢」

大島 保育所

上山綾梨 私の夢は、お花屋さんになる事です。学校へ行ったら、お姉ちゃんたちと遊ぶ事が、楽しみ。
友本直規 ぼくは、大好きなドッチボールが、もっと上手になりたい。学校へ行ってもがんばるぞ！
小西汐里 私は大きくなったらバレリーナになりたいです。学校へ行ったら、サッカーもしてみたいな。
中谷雄飛 ぼくも、ドッチボールがもっと上手になりたいです。学校へ行ったら、算数の勉強もしてみたい。むずかしいかな？
下西理絵 私は、大きくなったら保育さんになりたいです。学校へ行ったらいろんな勉強もしたいです。
中谷悠亮 早くお兄ちゃんみたいになりたいです。学校へ行ったら、いっぱい遊びたいな。
大道百恵 私の夢は、保育さんになる事です。学校へ行ったら、勉強をがんばりたいです。
こんな夢をもって春ピカピカの一年生になります。

「私の希望」

福島一三さん(友愛園)

私たちは車椅子で買物や飲みに行くのですが、店によっては必要以上に気を使われ困ってしまいます。普通に扱ってほしいと思います。また、街に出かけると、突然「頑張りなさいや」なんて言われ、一体何を頑張れと、思わず言いたくなるほど街には障害者が少ないのです。

また、時々本屋に行き、書籍を見て回って感じるのですが、障害者問題を扱った雑誌が少ないと思います。施設で生活していても、制度の情報やその利用法などは誰も教えてはくれません。行政からの情報でも役所に行って、『福祉の手引き』をもらっても、あまり役に立たないのです。こんな制度ができたとか、この制度をこう利用して生活しているとか、そんな経験談などが載った雑誌があればいいと思います。どんな小さな情報でも施設で生きる者の活きた情報を知ることが私たちの希望なのです。

「自立にむけて」

刑部 浩美さん(大島福祉学園)

私は、今ねむたい目をこすりながら実習にいます。

実習のないようは、男の人のカッターシャツをつくっています。私の仕事は、カフスとそでとえりをつけてながすことです。むずかしいところは、カフスのがらをあわせるところです。

人間かんけいもちよっとむずかしいです。はじめのころよりは、だんだんなれてきたと思います。

これからもがんばって仕事へ行って、はやく学園をでたいと思います。がんばってはたらけばいつかいいことがあると思います。

今、私は実習先で一緒にはたらいているおばさんのところで、かていりょうりとかいろいろなことを教えてもらい、じりつにむけて、がんばっています。

けっこんのことは、今はあんまりかんがえていません。

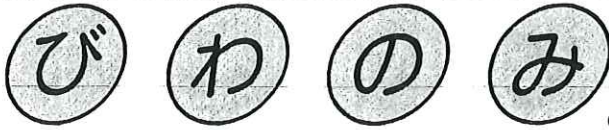
「将来の夢」

浜田和美さん(南川福祉学園)

私は今、作業班でマット編みや箸セット作り、天気の良い日には畑仕事や園のまわりの草取りなどの作業をしています。いやだなあと思う時もあるけれど、すきな先生やたくさんの仲間といっしょにがんばるのはたのしいです。

私は今年、成人式にいきます。おとなの仲間になることだと教えてもらいました。将来の夢はいっぱいあるけれど、特に三つの夢はかなえてほしいです。一つは、大好きなタレントで「愛は勝つ」を歌っているカンさんにあうことです。二つめは、作業でやっているマット編みや箸セット作りなどの会社で働くことです。いっぱい働いて、お父さんとお母さんに服を買ってあげたいです。三つめは、すきな人のかわいい花嫁さんになることです。

成人式がはやくきますように…。おとなになってもっともっとがんばります。



大島保育所



ひと味違う…

飯ごう炊飯

10月22日、大山方面の浜で月組の子どもたちが、飯ごう炊飯を楽しみました。

飯ごうを見た事もない子どもたち「これでごはんたけるんか？」と不安げな表情をしながらも、心は目的地向かってルンルン気分。

浜に着くと石でかまどを作り、お米を研ぎ、拾ってきた木の枝に火をつけ、ごはんの炊きあがるのをいまかいまかと待ちわびていました。ごはんにカレーをかけて食べる簡単な料理でしたが、このごはんは、ひと味違っていたようです。



ハイハイで全身運動

全面発達を促す…

今回は、子どもの全面発達を促す為に行っているリズム運動について書いてみました。

毎週火・金曜日に月・星組の子どもたちは、リズム運動をしています。半そで、半ズボンになり全身を動かし、力一杯がんばっています。

その中でも「両生類のようなハ



イハイ」は、大切な運動です。這う形が、両生類に似ています。子どもたちは、何気なくしていますが、すごく大変な全身運動です。

最近、一般家庭で、ハイハイする時期がなく立って歩く子どもが多くなってきている為、足・腰の貧弱な子どもが目立ちます。

広い安全な場所で、手・指・足先を思いきり伸び伸びと使って、十分にハイハイをして育てて欲しいと思っています。また、そういう機会、環境をつくる必要がある時期になってきています。

一通の手紙③

南川福祉学園 入所者

浜川 三男さん

紙本先生、元気でやっていますか。ぼくは元気でいます。小浜にあるお菓子屋さんで、金曜日と土曜日はたらいしています。とてもいそがしいのでつかれます。でも休まずにがんばってしています。11月15日、日曜日に文化さいがあります。ぼくはうたとおどりをします。紙本先生、見に来てください。みんながんばって、れんしゅうしています。きっと見にきてください。みんなでまっています。

このまえ小浜のまちで、紙本先生を見ました。保育えんのみんなは元気ですか。保育えんのしごとをがんばってください。

南川福祉学園 前職員

紙本 裕美さん

三男君、思いがけないお手紙をいただいてとても嬉しく思います。智ちゃん、たまちゃんと共に働いていると聞いて安心しております。沢山のひととどんどん触れ合ってください。先生も応援しています。11月15日の文化祭での三男君の歌とてもじょうずで驚きました。

それに三男君のスーツ姿もとても格好よくうっとりしてしまいました。頑張って練習した成果がしっかりと出ていましたね。私もみんなの大きく成長した姿と素敵な笑顔に久しぶりに出会えてとても嬉しかったです。訓練班の心をこめて編んでくれた足マット買って帰りました。お仕事頑張ってください。

海とぼくらと

精神薄弱者
更生施設 大島福祉学園



楽しく、共に動く

作業指導の取り組み

人は、働くことを通して、生きる喜びを味わい、成長もします。このことは、障害のある人たちといえども、基本的には同じです。

作業指導をするには、まず相手に信頼感を持たせることです。その上で、指導者が自ら動いて、共に働くことが大切です。そうしてふれあいを深め、仕事に対する意欲を高め、さらに自信や希望を持たせます。また、協同作業を通して、友情を生み、責任感をも培っていきます。

学園では、個人の能力や特性によって4つのグループに分かれて

作業指導を進めています。

陶芸班では、厄除のかわらけ生産を中心に行っています。1万枚を目標に、一たくさん出来ると神護寺へ納めに行ける一と、一層張り合いが出てきます。

農耕班では、まさに晴耕雨読で農繁期には、くわを持ち畑を耕し、草取りなど、一緒に汗を流しています。農閑期には、バスマットなどの製作に取り組んでいます。

軽作業班では、箸箱・菓子箱の成形を行っています。—今日はこれだけできた一と、自信が芽生え、流れ作業の中で一私はこの分担一

と責任感も出てきます。

訓練班は、動きの少ない人たちのグループですが、園内の角チリ折りという役割をきちんと果たしています。

昨年、学園で中高年者の生きがいについてというアンケートをとりました。その結果、ほとんどの人が作業が好きであるとあげ、これからやってみたいことへも仕事と答えている人が多く、生きている限り働きたいという意志が感じられました。

作業が生きがいと結び付けられるよう、これからも楽しみながら、共に体を動かしていきたいです。

(兵頭 一枝)

私の療育日誌

第8回 あじさい

10月18日 今日は、学園祭り。お兄さんの顔が見えなくて寂しそうな堀上さんでしたが、来られたのがわかると心配顔が笑顔へと変わりました。谷口さんのお姉さん方も来られました。県外に住んでおられるので、久しぶりの面会です。谷口さんの顔からも笑みがこぼれていました。

10月23日 書道初段の腕前の市橋さん、今日も休憩時間を利用して

の練習に熱が入ってます。

10月27日 ホームルームにて、自分の着がえや就寝準備が終わるとすぐに、谷口さんの洗濯物をたたんでくれる福永さん、彼女のやさしさがうかがえる時間です。

10月30日 『心と心のふれあいまつり』に参加した堀上さん、お土産のビニールボールで、福永さんと一緒に投げあいを楽しそうに行っています。2人の笑い声が廊下にまで、ひびいてきます。

11月3日 大飯町民文化祭に見学に行った福永さん、舞台発表で、歌や踊りがあると、一緒になってハミングしたり、体をゆらしたり

して満足気でした。

11月7日 窓の外をながめるのが大好きな谷口さん、「あそこに犬が歩いとる」「カラスが何かつまんでいった」など、外の出来事をいろいろと教えてくれます。

(あじさい担当 一瀬紀子)



くるまです少し前進!

友愛園あれこれpart 25

会食

友愛園では、年に数回、開所記念日や慰霊祭、菊見会などといった季節や行事に合わせて食堂に集まり、会食を行っています。

食堂での食事は毎日のことですが、いつもとは違ったメンバーや場所で、また、職員を交じての会食は入居者も楽しみにしている



ということもあって、いつも以上に和やかな雰囲気につつまれます。

去る11月に行われた菊見会では職員が丹精こめてつくった菊を囲みながら、和気あいあいとした雰囲気の中で会食を行いました。最初はなかなか弾まなかった会話もビールやお酒、ジュースがはいるにしたがって、だんだんと盛り上がり、最後にはカラオケまで飛び出し、大盛況のうちに終わりました。

施設で生活している障害者にとってショッピングをしたり、居酒屋へ飲みに行ったりといった外出

の機会は、あまり多くあるとはいえないのが現状です。そんな生活の中で会食は、多少なりとも気分転換になっているといえます。こんなふうに入居者同志の交流や職員との交流などをはかることのできる会食を通して、施設での生活をなお張りのあるものになりたいと思います。

大都会を満喫 — 泊旅行

10月21、22日に大阪へ一泊旅行に出かけました。出発当日、入居者のみんなはウキウキ、しかし天気はなんと雨。先行き不安ながらもいざ大阪へ出発。心配だった天気も良くなり、最初に海遊館へ行き、その後も大阪の街を楽しく散策しました。また、親戚の人やなつかしい友人に久しぶりに会い、楽しい一時を過ごした方もおられました。

次の日には、道頓堀で半日ずっとショッピングで、お土産などをたくさん買っておられました。

この2日間、入居者のみなさんは大都市大阪を満喫し、楽しい思い出をつくられたようでした。

川北さんが紹介する

北川良一さん

今回は、僕の同室者の北村良一さんを紹介します。

北村さんは大阪出身でもう50近い年齢です。北村さんは5年程大阪に帰っていませんでした。が、去る10月、一泊旅行で大阪に行ってきました。向こうにはお母さんが待っていたそうで…。

そして、旅行から帰ってきた北村さんに「大阪どうやった」と聞いたけれど、何も答えてくれませんでした。疲れていたのか、それ

とも僕には話したくなかったのか? ところがである。「お母さん、元気だったか」と聞くと、ニコニコして「うん、元気だった」と答えてくれました。僕は北村さんにとっては単にいじめっ子ですが、僕にとって北村さんは良き友です。



キリンさんからのメッセージ

精神薄弱児施設 南川福祉学園

療育班の園外活動

うれしい1日です

10月のある雨の日、日頃、健康な身体作りに励んでいる療育一班のメンバーが、買い物とドライブに出かけました。

帰省時の経験でスーパーは御馴染みの武岡君、買物カゴ片手に、自分の欲しい物を次々選んでいきました。歩行訓練など必要のないような力強い足取りで積極的に歩いた一瀬さん、嬉しさの余り、他のお客様に抱き着いてしまいました。あいにくの雨の為、広い所を

駆け回る事が出来なかった能田君、不満が募ったのか、オヤツタイムには大好きなコーヒー牛乳を殆ど零してしまいました。

10月のある晴れた日、日頃機能訓練と体力作りに励んでいる療育二班のメンバーが、外食に出かけました。

朝食いでは誰にも負けない川端さん、初めてのメニューも味わう暇なく、あっという間に平らげてしまいました。日頃好き嫌いのある宮川さんも今日ばかりはニタニタ…熱〜いグラタンをおいしそうに食べました。珍しがり屋の岡本君、窓の外を行き交う車や店に入りする人々に気をとられ、食べる事に集中できませんでした。

日頃外出する事の少ない療育班。天候の差はありましたが、いろいろな人や物に出逢って、それぞれが嬉しい一日でした。

君にエールを②

広瀬 典子さん

嶺南養護学校小浜分校を卒業と同時に学園を退所し、本校高等部へ進学した広瀬典子さんを、久しぶりに訪ねました。

秋真盛り…数日後に学校祭を控え、校内はその準備で活気に満ちていました。文化部所属の広瀬さんは、ピーズのれんに取り組んでおり、爽やかな笑顔で迎えてくれました。仲の良い友達や、良い意味でのライバルもでき、充実した学校生活を送っているという事でしたが、将来の夢はまだ漠然としており、今は一日一日を一生懸命頑張るだけと、しっかり答えてくれました。寮でもリーダー的存在の広瀬さん、どんなふうに成長していくか、これからが楽しみです。



面会日 (5号室)

親子一泊旅行

10月25日・26日、面会日を兼ねた親子一泊旅行に行ってきました。朝からそわそわ…「バスに乗って」「紅葉パラダイスに行くんやで」など、普段あまり言葉のない子どもたちが、いつになくにぎやかな

会話をしています。

5号室のメンバーは三人共、大好きなお母さんの参加で大喜び。ジョットコースターに乗ったり、大きいお風呂に入ったり、会席料理を味わったり…。楽しい事ばかりを経験したけれど、何と云っても、お母さんと一緒だという事が一番嬉しいようでした。

普段のおしゃべり中心の面会日とは違い、親と子が会話なくして

も、お互いのいろんな思いを充分にぶつけあい、感じとった二日間だったのではないのでしょうか。



友愛のかけはし

(9月～12月)

友愛会

友愛会文化祭

文化祭開催の折には、たくさんの方々のご協力をいただき、ありがとうございました。

歳末慰問

各施設の入所者に対し、関係各市区町村、共同募金会などより、暖かい浄財をいただきましたこと、心よりお礼申し上げます。

寄付

寄付金…福井銀行役職員一同
(2件)・片岡加津子・
岩村義雄
備品…高浜病院

大島福祉学園

奉仕・交流

高浜町モラロジー婦人部・上中町モラロジー婦人部・高浜町ボランティアの会・高浜町婦人福祉協議会・高浜町青年団・つばさの会・大飯町青年団・大飯町赤十字奉仕団・大飯町商工会婦人部・大島漁村婦人部、青年部・大島小学校児童・気山16ミリ映画を愛する会・中野恒男・楽団わかさ・関西電力ボート部・須田真由美・尼谷弥千代・若狭地区露店商組合(代表 福田清)

寄付

寄付金…森下妙子・大飯町、大飯町社会福祉協議会
りんご…山下薬局・安田火災えとう代理店
カセットテープ
…(財)日本民生文化協会
衣類…沢山和子・菅原登美子
ケーキ…西谷征治

コレクトルーム



リハビリテーション

障害者に対して、身体的のみならず、精神的、経済的、職業的に可能なかぎりの回復を図る過程をリハビリテーションと呼びます。

その内容は、機能障害ないし損傷の改善、除去、または残存機能を再開発して、失われた機能を代償させ、さらに装具、車いす、杖

などを用いて、能力障害を軽減させる医学的リハビリテーション、障害者の機能障害、能力障害に応じて適切な職業を選び、その訓練を行い、就職についての指導を行う職業的リハビリテーション、施設入所、所得保障、街づくりなど生活の幅広い面を対象とする社会的リハビリテーションに分けることができます。

また、心身の障害をもつ児童に対しては、医学的リハビリテーションと並行して教育的リハビリテーションも行われています。

ビデオデッキ…あゆみの箱、福井麵業青年会

友愛園

奉仕・交流

猿橋統流子・中名田冠句会・買物ボランティア・大島婦人会・関西電力ボート部・小浜水産高校・西津小学校児童・小浜市農協婦人部・敦賀トライアスロンクラブ・小浜市連合婦人部・中名田婦人会・若狭地区露店商組合(代表 福田清)

寄付

寄付金…小浜市農協婦人部・小浜市遠敷六反田地蔵講
りんご…山下薬局
野菜…ライオンズクラブ
カラオケセット
…ロータリークラブ
車いす…松永製作所
電動車いす…読売新聞社

南川福祉学園

奉仕・交流

関西電力労組大飯支部青年部・関西電力ボート部・若狭地区露店商組合(代表 福田清)

寄付

りんご…山下薬局

野菜…ライオンズクラブ
ケーキ…西谷征治・住友生命
衣類…前田誠・アシックス
日用品…美浜町民生委員婦人部
タオル…吉岡小兵衛
石けん…森田友工業
人形・お菓子
…小浜市遠敷 匿名
カセットテープ

…(財)日本民生文化協会

ありがとうございました。

(敬称は略させていただきます)

編集後記

新年明けましておめでとうございます。皆様方には、佳きお年を迎えられ、今年への活躍へと踏み出されたことでしょう。

「海清」第26号をお届けします。

友愛会の4施設より各1名が海清の編集にあたっております。福祉の啓蒙と各施設の情報などを提供するとともに、親しみ、読み易い紙面作りに、また、編集内容にも工夫をしなければと思っております。

なにとぞ旧年が変わらぬご指導ご協力を賜りますようお願い申し上げます。(谷口)